

# 2020年度 専攻科学生募集要項

## 入学案内

(出願書類添付)

推薦による選抜	出願期間	2019年 5月 7日(火)～ 5月10日(金)
	検査日	2019年 5月18日(土)
	合格発表日	2019年 5月24日(金)
	入学確約書提出期限	2019年 5月31日(金)
前期 学力選抜	出願期間	2019年 6月 3日(月)～ 6月 7日(金)
	検査日	2019年 6月22日(土)
	合格発表日	2019年 6月28日(金)
	入学確約書提出期限	2019年 7月 5日(金)
後期 学力選抜	出願期間	2019年 8月19日(月)～ 8月23日(金)
	検査日	2019年 9月 6日(金)
	合格発表日	2019年 9月13日(金)
	入学確約書提出期限	2019年 9月20日(金)
社会人特別選抜	出願期間	2019年 8月19日(月)～ 8月23日(金)
	検査日	2019年 9月 6日(金)
	合格発表日	2019年 9月13日(金)
	入学確約書提出期限	2019年 9月20日(金)

独立行政法人 国立高等専門学校機構

都城工業高等専門学校

〒885-8567 都城市吉尾町473番地の1

TEL (0986)47-1133・1134 (学生課教務係)

FAX (0986)47-1143 (学生課)

メールアドレス kyoumu@jim.miyakonojo-nct.ac.jp (学生課教務係)

ホームページアドレス <http://www.miyakonojo-nct.ac.jp>

## 目 次

	ページ
<b>2020年度 専攻科学生募集要項</b>	<b>ページ</b>
I. 募集定員	1
II. 専攻科の入学者受入れ方針（アドミッションポリシー）	1
III. 「生産デザイン工学」プログラム修了要件の確認について	2
IV. 学校長の推薦による選抜	2
1. 出願資格	
2. 出願手続	
3. 選抜方法	
4. 選抜の日時及び場所	
5~6 合格者の発表、身体に障がいのある入学志願者の事前相談	
7. 入学確約書の提出	
8. 学校長の推薦による選抜で合格とならなかつた者の取り扱い	
V. 学力による選抜	5
〔前期学力選抜〕	
1. 出願資格	
2. 出願手続	
3. 選抜方法	
4. 選抜の日時及び場所	
5~6 合格者の発表、身体に障がいのある入学志願者の事前相談	
7. 入学確約書の提出	
〔後期学力選抜〕	
1. 出願資格	
2. 出願手続	
3. 選抜方法	
4. 選抜の日時及び場所	
5~6 合格者の発表、身体に障がいのある入学志願者の事前相談	
7. 入学確約書の提出	
VI. 社会人特別選抜	9
1. 出願資格	
2. 出願手続	
3. 選抜方法	
4. 選抜の日時及び場所	
5~6 合格者の発表、身体に障がいのある入学志願者の事前相談	
7. 入学確約書の提出	
VII. 入学手続	10
VIII. 募集要項の請求	10
IX. その他	11
入 学 案 内	
1. 専攻名及び入学定員	12
2. 修業年限及び修了要件	12
3. 都城工業高等専門学校専攻科三つの方針	12
4. 入学時に必要な経費	15
5. 入学料・授業料免除制度	16
6. 奨学金制度	16
7. 学生寮	16
8. 大学院への進学	16
9. 専攻科教育課程表	17
10. 学校案内図	20

# 2020年度 専攻科学生募集要項

## I. 募集定員

専 攻	定 員
機械電気工学専攻	8 人
物質工学専攻	4 人
建築学専攻	4 人
計	16 人

## II. 専攻科の入学者受入れ方針(アドミッションポリシー)

### 1. 求める学生像

専攻科では、修了認定の方針(ディプロマ・ポリシー)に示す能力を持った学生を育成するために、教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を実施します。この教育に相応しい人材を以下に示します。

- (1) 科学と工学の基礎学力を十分に身につけている人
- (2) より高い専門的な技術を磨く意欲のある人
- (3) 技術者として地域社会および国際社会の発展に貢献できる素養のある人
- (4) 社会性と倫理観をもち、自主的に行動できる人

### 2. 入学者選抜の基本方針と選抜方法

1に示す人材を確保するために、高等専門学校卒業見込者で成績優秀者を対象に推薦選抜試験を、また高専や短期大学等卒業者（卒業見込者を含む）等を対象に学力選抜試験を行います。さらに、高専等の既卒者で、社会人としての実務経験を有する者を対象とする社会人特別選抜試験を行います。なお、選抜の詳細は本入学案内 14, 15 ページにある「三つの方針」の【専攻科】アドミッションポリシーをご覧ください。

選 択 の 種 類	選 択 期 日	選 抜 人 数
1 学校長の推薦による選抜	2019年 5月18日 (土)	定員の5割程度
2 学力による選抜 ① 前期学力選抜	2019年 6月22日 (土)	定員の5割程度
② 後期学力選抜		
3 社会人特別選抜	2019年 9月 6日 (金)	若干人

#### 第2次入学者選抜の実施に関する詳細情報

2019年11月以降に本校のホームページに掲載する。

(※前期・後期・社会人特別選抜の結果、募集定員に満たない時に実施する場合があります。)

### III.「生産デザイン工学」プログラム修了要件の確認について

「生産デザイン工学」プログラムについては、13頁を参照

専攻科入試（推薦選抜入試、学力選抜入試、社会人特別選抜入試）において、他高専からの出願者、社会人特別選抜入試の出願者については、出願開始までに、下記の手続きにより「授業科目の読み替え」に関する個別審査を受ける必要があります。  
個別審査では、プログラム修了要件を満たすことが可能かどうかを審査します。

#### 記

1. 出願開始日の2週間前までに、出身高専等の「成績証明書」、「シラバス」等を本校学生課教務係へ提出する。

なお、5年生で履修中の科目については「成績証明書」の該当科目に○印をつけること。

### IV. 学校長の推薦による選抜

#### 1. 出願資格

次の各号のすべてに該当する者

- (1) 2020年3月に高等専門学校を卒業見込みの者で、学校長が学業成績及び人物とも優れていると認め推薦する者
- (2) TOEICテストのスコアが300点以上の者
- (3) 本校に合格した場合、確実に入学する意志がある者

#### 2. 出願手続

##### (1) 願書受付

期 間 2019年5月7日(火)～5月10日(金)  
(郵送の場合も、5月10日必着とします。)  
時 間 午前9時から午後5時まで  
場 所 都城工業高等専門学校 学生課教務係  
〒885-8567 都城市吉尾町473番地の1

※① 郵送の場合は、必ず書留としてください。

② 郵送の場合は、長3サイズの封筒に受検者の住所及び氏名を記入し、速達料金362円切手を貼ったものを同封してください。

##### (2) 出願に必要な書類等

出願書類等	摘要
入学願書	本校所定の用紙により、必要事項を記入してください。
調査書	本校所定の用紙により、出身学校長が作成し巻封してください。
推薦書	本校所定の用紙により、出身学校長が作成してください。
TOEICの公式認定証等	出願日からさかのぼって1年以内のTOEIC公開テストの公式認定証又はTOEIC-IPテストの個人成績表のコピー ※それが本人のスコアであることを所属機関が証明するものを添付してください。
受検票 受検写真票	写真(縦4cm×横3cm)は、出願以前3か月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のものを所定の位置に貼付してください。

検定料	検定料16,500円は、本校所定の「振込依頼書」により志願者本人の氏名で、金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできますが、現金による振込みはできません。）の窓口で振り込みください。振込み後、取扱銀行出納印のある「振込金受付証明書」を「振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書貼付欄」に貼ってください。 ゆうちょ銀行から振り込む場合は、ゆうちょ銀行窓口で受領した「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を「振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書貼付欄」に貼ってください。
あて名票	志願者本人及び出身高専等の住所・郵便番号等を記入してください。
その他	現在、日本国内に在住する外国人は、市町村長が発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

### (3) 出願に関する注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受け付けできません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ⑤ 納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合になります。

・検定料を納付したが出願しなかった場合

・検定料を重複で納付した場合

上記の場合は、本校学生課教務係（TEL 0986-47-1133・1134）までご連絡ください。

### 3. 選抜方法

入学者の選抜は、面接、調査書及び推薦書の結果を総合して行います。

### 4. 選抜の日時及び場所

日 時	科 目	時 間	場 所
2019年5月18日(土)	面 接	10：30～	都城工業高等専門学校

(注) 開始30分前までに本校の指定する場所に集合してください。

### 5. 合格者の発表

2019年5月24日(金) 午前10時

本校に掲示するとともに、推薦者あてに合否を文書で通知し、合格者には合格通知書を送付します。

(電話等による合否の問い合わせには一切応じられません。)

また、同時刻にインターネット上の都城高専ホームページ (<http://www.miyakonojo-nct.ac.jp>) で合格者の受検番号を発表します。

### 6. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談

身体に障がいのある志願者で、受検上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめ電話で本校学生課教務係まで申し出てください。

相談の時期：2019年4月25日(木)まで

### 7. 入学確認書の提出

合格通知を受けた者は、2019年5月31日(金)までに「入学確認書」を提出してください。

入学確認書を提出しなかった者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

## **8. 学校長の推薦による選抜で合格とならなかつた者の取り扱い**

学校長の推薦による選抜の結果、合格とならなかつた者で学力による選抜の受検を希望する者は、改めて学力選抜の出願手続きを行つてください。

ただし、調査書及び外国人登録済証明書の再提出は不要です。

# V. 学力による選抜

## 〔前期学力選抜〕

### 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者（2020年3月卒業見込みの者を含む。）
- (2) 短期大学を卒業した者（2020年3月卒業見込みの者を含む。）
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (7) その他、本校の専攻科が高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

### 2. 出願手続

#### (1) 願書受付

期 間 2019年6月3日（月）～6月7日（金）（郵送の場合も、6月7日必着とします。）  
時 間 平日の午前9時から午後5時まで  
場 所 都城工業高等専門学校 学生課教務係 〒885-8567 都城市吉尾町473番地の1

※① 郵送の場合は、必ず書留としてください。

② 郵送の場合は、長3サイズの封筒に受検者の住所及び氏名を記入し、速達料金362円切手を貼ったものを同封してください。

#### (2) 出願に必要な書類等

出願書類等	摘要
入学願書	本校所定の用紙により、必要事項を記入してください。
調査書	① 本校所定の用紙により、出身学校長が作成し厳封してください。 ② 出願資格(3)により出願する者は、次の証明書を添付してください。 ア 専修学校が発行する修業年限2年以上で、修了に必要な総授業時間数が1700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書 イ 専修学校の専門課程における学科の分野や履修内容が確認できる書類 ③ 出願資格(4)(5)により出願する者は、出願資格にかかる最終学校の成績証明書を添付してください。
TOEICの公式認定証等	出願日からさかのぼって1年以内のTOEIC公開テストの公式認定証又はTOEIC-IPテストの個人成績表のコピー ※それが本人のスコアであることを所属機関が証明するものを添付してください。
受検票 受検写真票	写真（縦4cm×横3cm）は、出願以前3か月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のものを所定の位置に貼付してください。
検定料	検定料16,500円は、本校所定の「振込依頼書」により志願者本人の氏名で、金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできますが、現金による振込みはできません。）の窓口で振り込みください。振込み後、取扱銀行出納印のある「振込金受付証明書」を「振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書貼付欄」に貼ってください。 ゆうちょ銀行から振り込む場合は、ゆうちょ銀行窓口で受領した「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を「振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書貼付欄」に貼ってください。

<b>出願承諾書</b>	本校所定の用紙により、企業等の所属長が作成してください。 (企業等に在職したまま入学を希望する者のみ)
<b>あて名票</b>	志願者本人及び出身高専等の住所・郵便番号等を記入してください。
<b>その他</b>	現在、日本国内に在住する外国人は、市町村長が発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

(3) 出願に関する注意事項

学校長の推薦による選抜に同じ (3 頁参照)

### 3. 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験の成績、面接、TOEICの成績及び調査書の結果を総合して行います。

#### ○ 学力検査の出題科目

試験科目		摘要	要
英語		TOEICのスコアを100点満点に成績換算する。 (TOEICのスコア350点が60点となる換算式により換算)	
数学		微分積分学・微分方程式(ラプラス変換を含む)・線形代数	
専門	機械電気工学	次の①②のうちいずれかを選択 ① 材料力学、水力学及び熱力学の3科目中2科目と機械工作法及び材料学の2科目中1科目の <b>合計3科目を選択</b> ② 電気磁気学、電気回路、電子回路及び情報の4科目中 <b>2科目を選択</b>	
	物質工学	基礎化学(有機化学、無機化学、物理化学)、生物化学及び化学工学	
建築学		建築計画、建築環境工学及び建築構造力学	

(注) 目盛付定規及び電卓の使用を許可することができますので、準備してください。プログラム機能付きの電卓は不可。

### 4. 選抜の日時及び場所

日 時	科 目	時 間	場 所
2019年 6月22日(土)	数学 専門科目 面接	9：10～10：40 11：00～12：40 14：00～	都城工業高等専門学校

(注) 開始30分前までに本校の指定する場所に集合してください。

### 5. 合格者の発表

2019年 6月 28日(金) 午前10時

本校に掲示するとともに、合格者に合格通知書を交付します。

(電話等による合否の問い合わせには一切応じられません。)

また、同時刻にインターネット上の都城高専ホームページ(<http://www.miyakonojo-nct.ac.jp>)で合格者の受検番号を発表します。

### 6. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談

身体に障がいのある志願者で、受検上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめ電話で本校学生課教務係まで申し出てください。

相談の時期：2019年5月17日(金)まで

## 7. 入学確認書の提出

合格通知を受けた者は、2019年7月5日（金）までに「入学確認書」を提出してください。  
入学確認書を提出しなかった者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

## 〔後期学力選抜〕

### 1. 出願資格

前期学力選抜に同じ（4頁参照）

### 2. 出願手続

#### (1) 願書受付

期 間 2019年 8月19日（月）～8月23日（金）  
(郵送の場合も、8月23日必着とします。)  
時 間 午前9時から午後5時まで  
場 所 都城工業高等専門学校 学生課教務係  
〒885-8567 都城市吉尾町473番地の1

※① 郵送の場合は、必ず書留としてください。

② 郵送の場合は、長3サイズの封筒に受検者の住所及び氏名を記入し、速達料金362円切手を貼ったものを同封してください。

#### (2) 出願に必要な書類等

前期学力選抜に同じ（4頁参照）

#### (3) 出願に関する注意事項

校長の推薦による選抜に同じ（3頁参照）

### 3. 選抜方法

前期学力選抜に同じ（5頁参照）

### 4. 選抜の日時及び場所

日 時	科 目	時 間	場 所
2019年 9月 6日(金)	数 学 専門科目 面 接	9：10～10：40 11：00～12：40 14：00～	都城工業高等専門学校

（注）開始30分前までに本校の指定する場所に集合してください。

### 5. 合格者の発表

2019年 9月 13日（金） 午前10時（5頁参照）

### 6. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談

身体に障がいのある志願者で、受検上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめ電話で本校学生課教務係まで申し出てください。

相談の時期：2019年 8月 2日（金）まで

### 7. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、2019年 9月 20日（金）までに「入学確約書」を提出して下さい。  
入学確約書を提出しなかった者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

## VI. 社会人特別選抜

### 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ受検しようとする専攻に関連する実務経験が出願時点で1年以上ある者で企業の所属長等が推薦する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (7) その他、本校の専攻科が高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

### 2. 出願手続 (推薦書が得られない場合の手続きを含む。)

#### (1) 願書受付

期 間 2019年 8月19日(月)～8月23日(金) (郵送の場合も、8月23日必着とします。)  
時 間 午前9時から午後5時まで  
場 所 都城工業高等専門学校 学生課教務係 〒885-8567 都城市吉尾町473番地の1

※① 郵送の場合は、必ず書留としてください。

② 郵送の場合は、長3サイズの封筒に受検者の住所及び氏名を記入し、速達料金362円切手を貼ったものを同封してください。

#### (2) 出願に必要な書類等

出願書類等	摘要
入学願書	本校所定の用紙により、必要事項を記入してください。
調査書	① 本校所定の用紙により、出身学校長が作成し厳封してください。 ② 出願資格(3)により出願する者は、次の証明書を添付してください。 ア 専修学校が発行する修業年限2年以上で、修了に必要な総授業時間数が1700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書 イ 専修学校の専門課程における学科の分野や履修内容が確認できる書類 ③ 出願資格(4)(5)により出願する者は、出願資格にかかる最終学校の成績証明書を添付してください。
推薦書	本校所定の用紙により、企業の所属長等が作成してください。
出願承諾書	本校所定の用紙により、企業の所属長等が作成してください。 (企業等に在職したまま入学を希望する者のみ)
受検票 受検写真票	写真(縦4cm×横3cm)は、出願以前3か月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のものを所定の位置に貼付してください。
検定料	検定料16,500円は、本校所定の「振込依頼書」により志願者本人の氏名で、金融機関(ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできますが、現金による振込みはできません。)の窓口で振り込みください。振込み後、取扱銀行出納印のある「振込金受付証明書」を「振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」に貼ってください。 ゆうちょ銀行から振り込む場合は、ゆうちょ銀行窓口で受領した「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を「振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」に貼ってください。

あて名票	志願者本人及び企業の所属長等の住所・郵便番号等を記入してください。
その他	現在、日本国内に在住する外国人は、市町村長が発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

(注) 推薦書が提出できない場合は、推薦書に代えて次の業績調書及び研究計画書を提出してください。

業績調書	社会人としての業績、または、実務経験の内容を800字以内に取りまとめたものとします（本人作成、A4用紙にワープロで横書きのこと）。
研究計画書	業績調書と併せて今後の研究計画を1,600字以内に取りまとめたものとします（本人作成、様式任意）。研究計画書の作成にあたっては、具体的な研究計画が立てられるように、事前に本校へ相談してください。

- (3) 出願に関する注意事項  
学校長の推薦による選抜に同じ（3頁参照）

### 3. 選抜方法

入学者の選抜は、面接（専門科目に関する口頭試問を含む。）、調査書及び推薦書（推薦書が提出できない場合は業績調書と研究計画書）の結果を総合して行います。

### 4. 選抜の日時及び場所

日 時	科 目	時 間	場 所
2019年 9月 6日(金)	面 接	14:00～	都城工業高等専門学校

(注) 開始30分前までに本校の指定する場所に集合してください。

### 5. 合格者の発表

2019年 9月 13日(金)（5頁参照）

### 6. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談

身体に障がいのある志願者で、受検上及び修学上特別な配慮を必要とする者は出願に先立ち、あらかじめ電話で本校学生課教務係まで申し出てください。

相談の時期：2019年 8月 2日(金)まで

### 7. 入学確約書の提出

後期学力選抜に同じ（8頁参照）

## VII. 入学手続

入学手続きの詳細については、合格者に別途通知します。

所定の日時内に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

## VIII. 募集要項の請求

募集要項は、本校学生課教務係に請求してください。

郵送を希望する場合は、205円切手を貼った返信用封筒（角形2号縦33cm×横24cm）を同封してください。（募集要項1部の場合）

## Ⅸ. その他

募集要項及び入学案内に関し、不明な点は下記まで照会してください。

都城工業高等専門学校 学生課教務係

所在地 〒885-8567 都城市吉尾町473番地の1

電話 0986-47-1133・1134

FAX 0986-47-1143

メールアドレス kyoumu@jim.miyakonojo-nct.ac.jp

# 入 学 案 内

## 1. 専攻名及び入学定員

機械電気工学専攻	8人
物質工学専攻	4人
建築学専攻	4人

## 2. 修業年限及び修了要件

修業年限	2年
修了要件	62単位以上修得
「生産デザイン工学」プログラムの修了要件（学位取得を除く。）を満たすこと。	

## 3. 都城工業高等専門学校 専攻科 三つの方針

### 1. 修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）

都城高専専攻科（以下では専攻科）では、「優れた人格を備え国際社会に貢献できる創造性豊かな実践的技術者の育成」を教育理念として掲げる。この理念のもと、専攻科に2年以上在学して以下の各専攻の定めた修得すべき能力を身につけ、学士課程の学習・教育到達目標とサブ目標（別紙）を達成し、合計62単位以上（うち一般科目6単位以上、専門共通科目8単位以上、専門専攻科目38単位以上）の単位修得および後述する修了要件を満たした学生について修了を認定する。

#### 1-1 修得すべき能力

##### 【機械電気工学専攻】

- ①機械工学・電気情報工学の基礎知識と技能を基盤として、両工学分野の連携技術に対応できる技術者としての能力
- ②高度化した設計・開発・研究に対応できる創造的なデザイン能力と問題解決能力を備えた技術者としての能力

##### 【物質工学専攻】

- ①物質工学の基礎的・実践的知識および技術の上に、より高度な新素材開発技術、物質生産技術および環境保全技術を有する技術者としての能力
- ②化学工業界の要望に応えることのできる総合的技術に基づいた幅広い視野と創造性を持った技術者としての能力

##### 【建築学専攻】

- ①建築の特定分野において、高度な責任能力を有し、自ら問題を発見し解決できる技術者としての能力
- ②建築文化の発展と豊かな都市空間の創造に寄与できる技術者としての能力

#### 1-2 全専攻共通の修了要件

上に述べた在学期間と合計単位数以外に、以下の2要件を満たす必要がある。

##### (1) 必修科目と選択科目の受講と修得

必修科目については全科目を修得しなければならない。選択科目については所定科目をそれぞれ履修して、成績の評価を受けなければならない。また（2）に示す「生産デザイン工学」プログラム\*に定める必修科目と選択科目についても同様である。

##### (2) 「生産デザイン工学」プログラムの修了要件

「生産デザイン工学」プログラムの修了要件のうち、学士の学位の取得以外の修了要件を満たさなければならない。

参考 \*JABEE認定「生産デザイン工学」プログラム

「生産デザイン工学」プログラムは本校の教育理念である「優れた人格を備え国際社会に貢献できる創造性豊かな実践的技術者の育成」を目的とした4年間の教育プログラムである。本プログラムは「豊かな創造性」「優れた知性」「高度な社会性」「確かな実行力」(教育理念のキーワード)を学習・教育到達目標として掲げ、各専門工学ばかりでなく、それらの専門工学が複合した幅広い工学領域でも活躍できる実践的技術者を育成できるように構成されている。本プログラムはJABEEに対応し、2018年度審査で継続認定されている。

<JABEE認定「生産デザイン工学」プログラム>

都城高専ホームページ(<http://www.miyakonojo-nct.ac.jp>) > 生産デザイン工学プログラム > JABEE 認定プログラム

## 2. 教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）

専攻科では修了認定の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げた教育目標を達成するため、以下のような一般科目、専門共通科目及び専門科目を設けている。

### カリキュラムの目的とその科目群

#### (1) 一般科目

一般科目では、特に学習・教育到達目標の「3. 世界の歴史・文化および倫理を常に考え国際社会に貢献できる高度な社会性を有する技術者の育成」を図るため、以下のような科目群を開講している。

- ① 英語（総合英語、実用英語）
- ② 社会（知的財産権、倫理学、歴史学）
- ③ 国語（中国古典学、文章表現法）

#### (2) 専門共通科目

専門共通科目では、特に学習・教育到達目標の「4. 自然・社会環境に関連する諸問題に積極的・計画的に取り組み、継続して推進する確かな実行力を有する技術者の育成」を図るため、以下のような科目群を開講している。

- ① 地球環境科学
- ② 技術者倫理
- ③ 数学（線形数学、統計学特論、解析学特論）
- ④ 一般化学
- ⑤ 物理（一般力学、応用物理特論）
- ⑥ 応用情報工学

#### (3) 専門科目

専門科目では、特に学習・教育到達目標の「1. あらゆる可能性を追求できる豊かな創造性を有する技術者の育成」と「2. 科学と工学の知識を駆使して技術的問題を解決し、新規生産技術をデザインできる優れた知性を有する技術者の育成」を図るため、各科目群を開講している。以下、各専攻のカリキュラム編成とその特徴を示す。

#### 【機械電気工学専攻】

出身の機械工学系と電気情報工学系の学科に対応した選択科目を開設し、さらに、機械と電気・情報の連携技術に対応できるようにメカトロニクス、パワーエレクトロニクス及び半導体等の新素材を含む先端技術に広く係わる教育を行う。高度に情報化された機械工学と電気情報工学を統合した設備の設計や開発技術全体を掌握できる能力を有する研究開発型技術者の育成を目指している。

#### 【物質工学専攻】

物質工学専攻の目的と教育概要に記載した3つの人材育成を目的として、「生産デザイン工学」プログラムの教育目標を達成できるように教育を行っている。具体的には、本科に配置された物理化学、無機化学、有機化学、分析化学、生物化学、化学工学などの基礎科目を充実させるための応用科目を配している。

#### 【建築学専攻】

建築学専攻では、本科で修得した技術をさらに深化させることを目的として、建築計画あるいは建築構造に関するより高度な専門技術の修得を目指している。そのため、建築学専攻の学生には、原則として、計画系及び構造系のいずれかの分野を選択し、それぞれの分野に特化した科目の履修を課している。なお、建築土法改正後も、建築学専攻の修了生は、従来どおり実務経験2年を経て、一级建築士を受験することが可能となっている。

## 【専攻科】アドミッションポリシー

### 3. 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

#### 3-1 求める学生像

専攻科では、修了認定の方針(ディプロマ・ポリシー)に示す能力を持った学生を育成するために、教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を実施する。この教育に相応しい人材を以下に示す。

- (1) 科学と工学の基礎学力を十分に身につけている人
- (2) より高い専門的な技術を磨く意欲のある人
- (3) 技術者として地域社会および国際社会の発展に貢献できる素養のある人
- (4) 社会性と倫理観をもち、自主的に行動できる人

#### 3-2 入学者選抜の基本方針

3-1に示す人材を確保するために、高等専門学校（以下「高専」という。）卒業見込者で成績優秀者を対象に推薦選抜試験を、また高専や短期大学等（以下「高専等」という。）卒業者（卒業見込者を含む）等を対象に学力選抜試験を行う。さらに、高専等の既卒者で、社会人としての実務経験を有する者を対象とする社会人特別選抜試験を行う。

#### 3-3 入学者の選抜方法

##### 3-3-1 選抜の種類

専攻科の入学者の選抜は、推薦選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜の3つの方法で行う。

##### 3-3-2 選抜方法

###### (1) 推薦選抜

推薦選抜では専攻科課程を履修するのに必要な学力面は高専卒業時に十分身につけていることを前提とし、選抜試験では面接試験だけを行う。

3-1（1）の科学と工学の基礎学力を十分に身につけているかは、提出された調査書をもとに、高専1～4年（以下「本科」という。）時代の成績を点数換算し、総合評価の一部として判断する。また本科3,4年時の席次が良好であることや、英語力の裏付として本科4年以降に受験しているTOEICテストのスコアが300点以上であることを受検要件としている。

3-1（2）から（4）までは面接試験で確認する。面接試験では入学者受け入れ方針に対応した質問事項を設け、回答内容を点数化して評価する。

最終的には本科在学時の成績の点数と面接試験の点数を換算して合計し、各専攻ごとに（機械電気工学専攻は機械系と電気系を別々に）総合評価の高い受検者から順に合格とする。ただし、面接点が極端に低い場合はこの限りではない。

###### (2) 学力選抜

学力選抜では専攻科課程を履修するのに必要な学力を担保するため、調査書に基づく成績の点数評価に加え、学力試験を行う。また、面接試験も行い、これらを総合して評価する。

3-1（1）の科学と工学の基礎学力を十分に身につけているかは、提出された調査書をもとに高専等在学時の成績を点数換算し、これに学力試験の結果を加えたものを総合評価の一部として判断する。また、英語についてはTOEICテストのスコアを点数化し、これも総合評価の一部とする。

3-1（2）から（4）までは面接試験で確認する。面接試験では入学者受け入れ方針に対応した質問事項を設け、回答内容を点数化して評価する。

最終的には高専等在学時の成績の点数と学力試験及び面接試験の点数を換算して合計し、各専攻ごとに（機械電気工学専攻は機械系と電気系を別々に）総合評価の高い受検者から順に合格とする。ただし、受検者の多寡がある場合や面接点が極端に低い場合はこの限りではない。

###### (3) 社会人特別選抜

社会人特別選抜は基本的には推薦選抜試験と同じ調査書と面接による。しかし、高専等を卒業（修了）

し、企業等で実務経験を重ねていることから、3-1（1）の学力面の担保については学力試験及びTOEICのスコアの提出を免除し、代わりに企業の所属長等の推薦書等を以てこれに替える。

3-1（2）～（4）までは面接試験で確認する。面接試験では入学者受け入れ方針に対応した質問事項（専門科目に関する口頭試問を含む。）を設け、回答内容を点数化して評価する。

最終的には面接試験、調査書及び推薦書（推薦書が提出できない場合は業績調書と研究計画書）の結果を総合評価し、各専攻ごとに（機械電気工学専攻は機械系と電気系を別々に）総合評価の高い受検者から順に合格とする。ただし、受検者の多寡がある場合や面接点が極端に低い場合はその限りでない。

## 【別紙】

（学士課程の学習・教育到達目標とサブ目標）

### （A）あらゆる可能性を追求できる豊かな創造性を有する技術者の育成

- (A1) 社会の要求あるいは学究的関心に基づいたアイデアを提案し、その検証・改善が継続的にできること。
- (A2) 専門技術に関する創造的な構想を、デザイン化するためのトレーニングを通じて、具体的な成果としてまとめられること。

### （B）科学と工学の知識を駆使して技術的問題を解決し、新規生産技術をデザインできる優れた知性を有する技術者の育成

- (B1) 解析・線形代数などの数学、量子論などの応用物理および情報通信技術に関し、基礎工学および応用的な専門工学を学ぶのに必要な理論を理解して説明や応用ができること。
- (B2) 技術的諸問題を解決するための基礎工学の知識を理解して説明や応用ができること。
- (B3) 工学に関する問題点を見出し、その解決方法を提案できること。
- (B4) 性能、安全性、経済性、審美性または環境への影響などを考慮して新規生産技術をデザインできること。

### （C）世界の歴史・文化および倫理を常に考え国際社会に貢献できる高度な社会性を有する技術者の育成

- (C1) 地球的視点から世界の歴史・文化および倫理を学び、生活様式や価値観の多様性を認識できること。
- (C2) 具体的な事例をもとに、技術者が負っている社会的責任を理解できること（技術者倫理）。
- (C3) 英語で書かれた専門分野の文献が読解できること。
- (C4) 日常的な話題について外国語でコミュニケーションができること。
- (C5) 日本語で自分の意見や研究成果を論理的に記述し、その内容について口頭発表および討議ができること。

### （D）自然・社会環境に関連する諸問題に積極的・計画的に取り組み、継続して推進する確かな実行力を有する技術者の育成

- (D1) 科学技術が地球の自然・社会環境に及ぼす諸問題を理解し、説明できること。
- (D2) 自分の研究や実験課題に関して、自主的、継続的に最新の技術情報を収集し、妥当な結論を導くこと。
- (D3) 実習や研究に関連する人と協力し、期限内に成果をまとめられること。

※詳細については、学生課教務係までお問い合わせください。

## 4. 入学時に必要な経費

- |          |                         |
|----------|-------------------------|
| （1）入学料   | 84,600 円                |
| （2）前期授業料 | 117,300 円（年額 234,600 円） |

- (3) 教科書等 50,000 円程度  
 (4) 後援会費 25,000 円(本校出身以外の入学生は入会金が必要)、  
 (5) 日本ボーツ振興センター共済掛金 1,550 円、学生傷害保険 4,290 円(2 年分)  
 (注) 授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

## 5. 入学料・授業料免除制度

### (1) 入学料免除及び徴収猶予

入学前 1 年以内に、入学する者の学資を主として負担している者(学資負担者)が死亡した場合、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合など特別な事情により入学料の納付が著しく困難である者に対しては、申請に基づき選考の上、入学料の全額又は半額を免除することができます。また、所定の期日に入学料の納付が困難な者に対して徴収猶予の制度もあります。

### (2) 授業料免除及び徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難で学業優秀と認められる者に対して、申請に基づき選考の上、授業料の全額又は半額を免除することができます。

また、所定の期日に授業料の納付が困難な者に対して徴収猶予の制度もあります。

## 6. 奨学金制度

(独) 日本学生支援機構の規定により、学資の支弁が困難と認められ、かつ、学業成績・人物ともに優れる者に対し、本人の申請に基づき選考のうえ (独) 日本学生支援機構から奨学金を貸与する制度があります。(2019 年 4 月現在)

☆第一種奨学金(貸与月額)

区分	自宅通学生	自宅外通学生	貸与利子
最高月額	45,000 円	51,000 円	無利子
最高月額以外の月額	2 万円、3 万円	2 万円、3 万円、4 万円	

☆第二種奨学金(貸与月額)

希望貸与月額	貸与利子
2 万円から 12 万円までの 1 万円単位の金額 の中から選択できます。	有利子

## 7. 学生寮

本校には、学生の修学に便宜を供与し、かつ、共同生活を通じて人間形成を助長することを目的として、学生寮が設けられています。学生寮には、男子学生寮 3 棟、女子学生寮 2 棟 があり、およそ 300 人の学生が生活しています。専攻科の学生も、入寮希望申請に基づき、審査の上、入寮が許可されることがあります。

## 8. 大学院への進学

2019 年度は、東京工業大学物理工学院(1 名)、大阪大学大学院(1 名)、九州大学大学院(2 名)、熊本大学大学院(2 名)、奈良先端科学技術大学院大学(2 名)、合計 8 名の学生が進学しました。

本校専攻科では、学生の大学院進学のニーズに応えるべく、北陸先端科学技術大学院大学(国立)及び早稲田大学大学院(情報生産システム研究科)と推薦入学に関して協定を結び、本校推薦者は、書類選考のみで入学することができるようになりました。

## 9. 専攻科教育課程表

### 機械電気工学専攻教育課程表

(2018年度以降入学者用)

区分		授業科目	単位数	学年別配当 (単位数)		備考		
				1年	2年			
一般科目	選択必修	総合英語	2	2				
		実用英語	2		2			
		知的財産権	2		2			
		倫理学	2	2				
		歴史学	2	2				
		中国古典学	2	2				
		文章表現法	2	2				
一般科目開設単位小計			14	10	4			
共通科目	必修	地球環境科学	2		2			
		技術者倫理	2		2			
	選択	線形数学	2	2				
		統計学特論	2		2			
		解析学特論	2	2				
		一般化学	2		2			
		一般力学	2		2			
	必修	応用物理特論	2	2				
		応用情報工学	2		2			
	(共通科目開設単位)		18	6	12			
専門科目	必修	科学技術英語	2	2				
		機械電気工学特別実験	4	4				
	選択	創造デザイン基礎演習	1	1				
		創造デザイン演習	3	1	2			
		実務実習	2	2				
		機械電気工学特論	2	2				
		専攻科特別研究Ⅰ	6	6				
		専攻科特別研究Ⅱ	8		8			
	専攻科目	材料力学特論	2		2			
		変形加工学	2	2				
		機械設計特論	2	2				
		C A E	2		2			
		制御工学特論	2	2				
		材料強度学	2		2			
		流体力学特論	2		2			
		熱移動と流れの工学	2		2			
		振動工学	2		2			
		メカトロニクス特論	2		2			
		電磁気学特論	2		2			
		電気回路特論	2	2				
		電子計測特論	2		2			
		情報システム工学	2	2				
		電子デバイス	2	2				
		電子材料プロセス工学	2		2			
		電子物性工学	2		2			
		気体電子工学	2		2			
		放電工学	2		2			
		パワーエレクトロニクス	2	2				
		通信工学特論	2		2			
	(専攻科目開設単位計)		70	32	38			
専門科目開設単位小計			88	38	50			
一般・専門科目開設単位合計			102	48	54			
一般・専門科目修得単位合計			62単位以上					

(別表第3) 物質工学専攻教育課程表 (2018年度以降入学者用)

区分		授業科目	単位数	学年別配当(単位数)		備考
				1年	2年	
一般科目	必修	総合英語	2	2		
	選択	実用英語	2		2	
		知的財産権	2		2	
		倫理学	2	2		
		歴史学	2	2		
		中国古典学	2	2		
		文章表現法	2	2		
一般科目開設単位小計			14	10	4	
共通科目	必修	地球環境科学	2		2	
		技術者倫理	2		2	
	選択	線形数学	2	2		
		統計学特論	2		2	
		解析学特論	2	2		
		一般化学	2		2	
		一般力学	2		2	
		応用物理特論	2	2		
		応用情報工学	2		2	
	(共通科目開設単位)		18	6	12	
	必修	科学技術英語	2	2		
		物質工学特別実験	4	4		
		創造デザイン基礎演習	1	1		
		創造デザイン演習	3	1	2	
		実務実習	2	2		
		物質工学特論	2	2		
		専攻科特別研究Ⅰ	6	6		
		専攻科特別研究Ⅱ	8		8	
専門科目	専攻科目	化学反応論	2		2	
		無機合成化学	2	2		
		反応有機化学	2	2		
		有機光化学	2		2	
		分子生態学	2		2	
		蛋白質工学	2	2		
		生物物理化学	2		2	
		移動現象論	2		2	
		微粒子工学	2	2		
		応用触媒工学	2	2		
		新素材論	2		2	
		無機機能性材料	2		2	
		機能性高分子	2	2		
		水質環境工学	2		2	
	(専攻科目開設単位計)		56	30	26	
	専門科目開設単位小計		74	36	38	
	一般・専門科目開設単位合計		88	46	42	
	一般・専門科目修得単位合計		62単位以上			

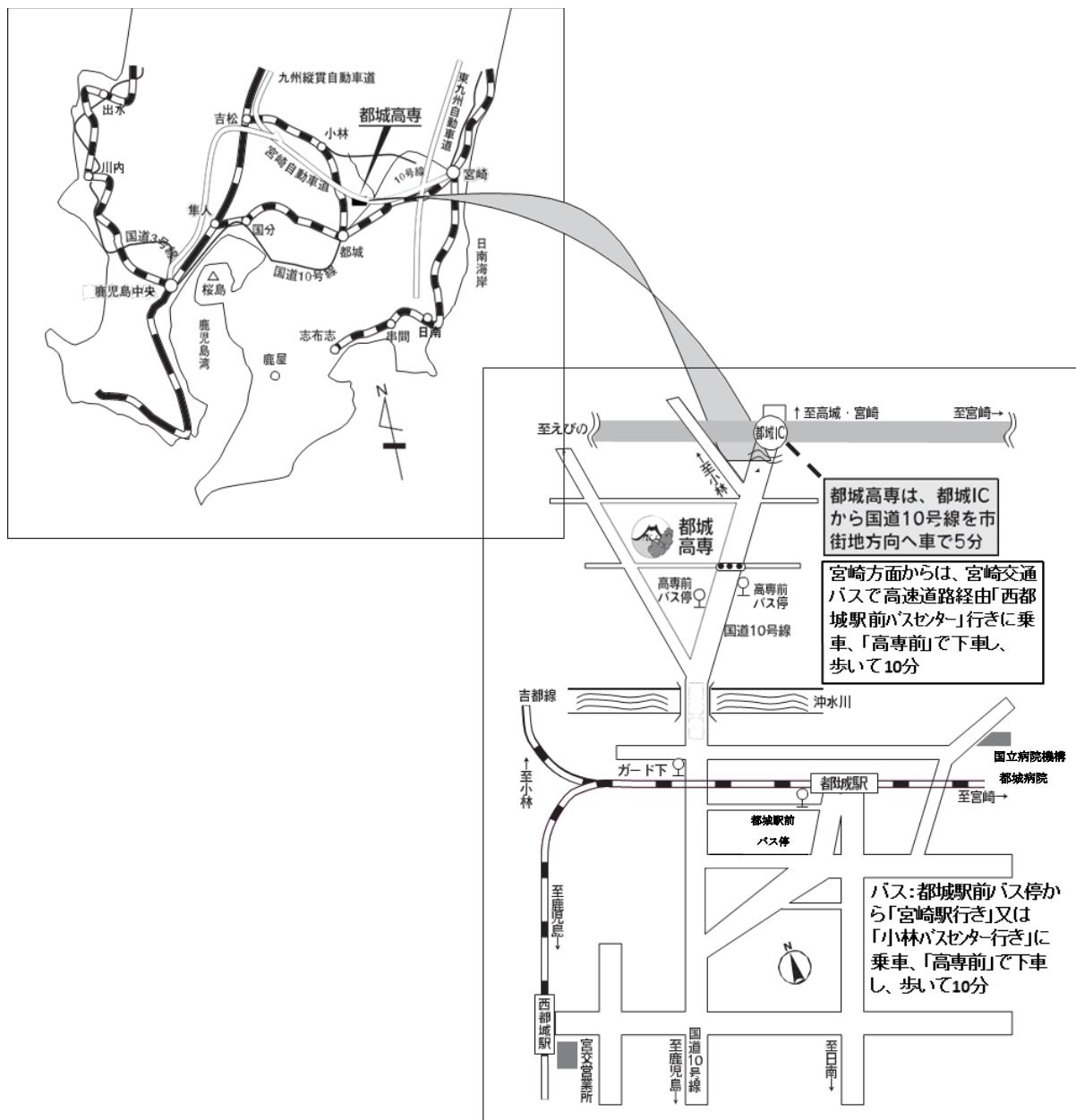
(別表第3)

## 建築学専攻教育課程表

(2018年度以降入学者用)

区分		授業科目	単位数	学年別配当 (単位数)		備考	
				1年	2年		
一般科目	必修	総合英語	2	2			
		実用英語	2		2		
	選択	知的財産権	2		2		
		倫理学	2	2			
		歴史学	2	2			
		中国古典学	2	2			
		文章表現法	2	2			
一般科目開設単位小計			14	10	4		
共通科目	必修	地球環境科学	2		2		
		技術者倫理	2		2		
	選択	線形数学	2	2			
		統計学特論	2		2		
		解析学特論	2	2			
		一般化学	2		2		
		一般力学	2		2		
	必修	応用物理特論	2	2			
		応用情報工学	2		2		
	(共通科目開設単位)		18	6	12		
	専門科目	建築英語	2	2			
		創造デザイン基礎演習	1	1			
		創造デザイン演習	3	1	2		
		建築設計演習	4	4		} いずれかを選択	
		構造設計演習	4	4			
		建築実務実習	2	2			
		建築学特論	2	2			
		専攻科特別研究Ⅰ	6	6			
		専攻科特別研究Ⅱ	8		8		
	専攻科目	建築計画学	2	2			
		生活環境デザイン論	2		2		
		西洋建築デザイン史	2		2		
		居住熱環境学	2		2		
		鉄骨構造学特論	2		2		
		コンクリート構造特論	2		2		
		木質構造学特論	2	2			
		建築材料施工特論	2	2			
		建築情報処理	2	2			
		建築CAD設計演習	2	2			
		建築材料実験特論	2		2		
		地震工学	2	2			
(専攻科目開設単位計)			56	34	22		
専門科目開設単位小計			74	40	34		
一般・専門科目開設単位合計			88	50	38		
一般・専門科目修得単位合計			62単位以上				

## 10. 学 校 案 内 図



## 学校までの案内

# 添 付 用 紙 等

- ・ 入学願書
- ・ 受検写真票・受検票
- ・ 調査書
- ・ 推薦書（推薦入学志願用）
- ・ 推薦書（社会人特別選抜志願者用）
- ・ 出願承諾書（企業に在籍したまま入学を希望する者用）
- ・ 振込依頼書
- ・ 振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書貼付用紙
- ・ あて名票

## 志願者の個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価など入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用し、適正な管理と保護に努めます。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## 2020年度 都城工業高等専門学校専攻科

# 入 学 願 書

		受検番号		※	
志望専攻	専 攻		受 檢 区 分 男 ・ 女	生年月日  高等専門学校 短期大学 専修学校 (西暦 年 月 日 卒業・卒業見込・修了・修了見込)	1 推薦選抜
ふりがな					2 学力選抜(前期・後期)
氏 名					3 社会人特別選抜
出願資格			昭和・平成 年 月 日		
ふりがな					
現住所					
郵便番号	〒 —	電話番号	( ) —		
受検関係連絡先	〒 — TEL( ) —				
中学校卒業後の学歴及び職歴	西暦 年 月 日	中学校卒業			
	自 西暦 年 月 日				
	至 西暦 年 月 日				
	自 西暦 年 月 日				
	至 西暦 年 月 日				
	自 西暦 年 月 日				
	至 西暦 年 月 日				
入学した場合の入寮希望の有無	有 • 無				
勤務先	名称(部・課まで)				
	勤務先所在地	〒 —	TEL( ) —		

記入上の注意

- 1 ※印欄は記入しないでください。
- 2 学歴及び職歴欄は、中学校卒業から連続するように記入してください。
- 3 勤務先欄は、企業等に在職の社会人のみ記入してください。



**2020年度**

都城工業高等専門学校専攻科

## 受検写真票

受検番号	※
志望専攻	専 攻
ふりがな	
氏 名	

最近3か月以内に撮影  
した写真をここに貼つ  
てください。

正面・上半身・脱帽  
・無背景

縦 4cm  
横 3cm

※印欄は記入しないでください。

きりとり線

**2020年度**

都城工業高等専門学校専攻科

## 受 檢 票

受検番号	※
志望専攻	専 攻
ふりがな	
氏 名	

※印欄は記入しないでください。

検査日時

1 学校長の推薦による選抜

2019年5月18日(土) 10時30分～

2 学力による選抜

① 前期学力選抜

2019年6月22日(土) 9時10分～

② 後期学力選抜

2019年9月6日(金) 9時10分～

3 社会人特別選抜

2019年9月6日(金) 14時00分～

★ 受検者心得(裏面)を熟読ください。

きりとり線

## 受 檢 者 心 得

### ◎「推薦による入学者の選抜」受検者

- (1) 5月18日(土)10時00分までに本校に集合し、係員の指示に従ってください。
- (2) 受検票・筆記用具(鉛筆等)を持参してください。
- (3) 面接の順番によっては午後になることがありますので、弁当を持参してください。

### ◎「学力検査による入学者の選抜」受検者

- (1) 学力検査の開始30分前までに集合し、係員の指示に従ってください。
- (2) 本受検票は、学力検査中は必ず机の右上に置いてください。
- (3) 目盛付定規及び電卓を使用することがありますので、準備をしてください。  
※プログラム機能付きの電卓は不可
- (4) 検査室には、受検票のほか黒鉛筆、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴム、時計以外は持ち込みできません。  
なお、検査室には時計がない場合があります。
- (5) その他の所持品は、カバン等に入れて所定の場所に置いてください。
- (6) 物品の貸借は禁止します。
- (7) 問題は、配布しても手を触れないで、試験開始の合図(試験監督)によって解答にかかってください。  
なお、各科目とも必ず受検番号・氏名を記入した後で解答にかかってください。
- (8) 遅刻者は、各科目とも検査開始後20分までは入室を認めます。
- (9) 各科目の試験開始時刻から20分以上遅刻した者の受検は許可しません。  
また、各科目の試験開始後20分以内の退室は認めません。
- (10) 検査中の発病又は用便等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (11) 検査終了後は、答案は裏返して退室してください。
- (12) 検査中は、質問に応じません。ただし、問題に落丁や印刷不鮮明なところがある場合は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。

**2020年度 都城工業高等専門学校専攻科  
調査書**

志望専攻	専 攻		受検番号		※		
ふりがな			男・女	高等専門学校 短期大学 専修学校 学科			
氏名							
生年月日	昭和・平成 年 月 日						
	入学 編入学 転入学		西暦 年 月 日		卒業・卒業見込 修了・修了見込		
成績證明書	出身学校所定の用紙を使用し、出身学校長(学長)が作成したものを添付してください。 また、成績の評価を評語で記入の場合は、下の右表に明示してください。						
学科内席次	1年	人中 位		評語の評点基準			
	2年	人中 位		A	優	点 ~	点
	3年	人中 位		B	良	点 ~	点
	4年	人中 位		C	可	点 ~	点
	5年	人中 位		D	不可	点 ~	点
卒業研究題目							
在学中の状況	(人物・課外活動・生活態度等を記入してください。)						
	記入者氏名				印		
上記のとおり相違ないことを証明する。							
西暦 年 月 日							
学 校 名							
校長・学長氏名							
職印							

(注) ※印欄は記入しないでください。

学校長の推薦による選抜用

受検番号※

西暦 年 月 日

2020年度 都城工業高等専門学校専攻科  
推 薦 書

都城工業高等専門学校長 殿

学校名

学校長名

公印

下記の者は、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質をもつものと認め推薦いたします。

記

1 出願者氏名

2 生年月日

昭和・平成  
年 月 日

3 志望専攻

専 攻

4 推薦理由（志望動機、適性等）

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

記入者氏名

印

※印欄は、記入しないでください

企業の所属長等の推薦による選抜用

受検番号※

西暦 年 月 日

2020年度 都城工業高等専門学校専攻科  
推 薦 書

都城工業高等専門学校長 殿

所 在 地

企 業 名

所属長職・氏名

印

下記の者は、勤務成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質をもつものと認め推薦いたします。

記

1 出願者氏名

昭和・平成  
年 月 日

2 生年月日

3 所属部課係

4 志望専攻

専 攻

5 推薦理由（志望動機、適性等）

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

※印欄は、記入しないでください

受検番号	※
------	---

西暦 年 月 日

## 出願承諾書

都城工業高等専門学校長 殿

所在 地

企 業 名

所 属 長  
職・氏 名

印

下記の者が、貴校の専攻科入学試験に出願することを承諾いたします。

記

出願者氏名

生年月日

昭和・平成

年 月 日

所属部課

※印欄は、記入しないでください

## 検定料の納入について

2020年度都城工業高等専門学校の検定料については、添付の本校指定の「振込依頼書」をご利用くださいますようお願い申し上げます。

※指定の「振込依頼書」以外での振込は無効となりますので、ご注意ください。

なお、振込みの際には別途手数料が必要となります。

1. 検定料の振込みは、振込用紙の太枠内の志願者氏名欄を記入のうえ、金融機関の窓口にて振込み願います。  
(ATMはご利用になれません。また、ゆうちょ銀行では口座からの振込はできますが、現金による振込はできません。)
2. 振込みの手続きは、出願に必要な書類等を持参又は郵送する前に必ず行ってください。
3. 「振込金受取書」の銀行の出納印をもって本校の領収証書に代えさせていただきます。  
なお、同受取書は、必要により確認することがありますので、大切に保管してください。
4. 「振込金受付証明書」は、別添の[振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書貼付欄]に貼付して、出願受付期間に提出してください。

本件に対する問い合わせ先: 総務課財務係 TEL 0986-47- 1121

振込依頼書 「都城工業高等専門学校」「検定料」専攻科				
ご依頼日		科目		
西暦 年月日		電信扱		
振込先	宮崎銀行 都城営業部			
	預金種目	普通	口座番号	223067
受取人	(フリガナ) コウセンキコウホンブ			
	(おなまえ) 高専機構本部			
志願者氏名	氏名(フリガナ) _____			
	(おとこ) (電話) _____			
金額 手数料 複記欄 お振込金受入区分(該当に○印) 現金・当座小切手等 預金払戻請求書・預金口座振替 振替科目 普通・当座・本部  精査印・検印 発信者印 (出納係印) 受付印				

### ※【取扱金融機関へのお願い】

1. 出納印は、3ヶ所にもれなく押印してください。
2. 「振込金受取書」と「振込金受付証明書」は、必ず依頼人へお返しください。

宮崎銀行承認(事)124/45号 (取扱金融機関保管)

振込金受取書 「都城工業高等専門学校」「検定料」				
西暦 年月日				
金額	百万	千	百	円
	¥ 1	6	5	0 0
振込先	宮崎銀行 都城営業部			
受取人	コウセンキコウホンブ 高専機構本部			
志願者氏名	(フリガナ)			
手数料				

出納印	収入印紙
-----	------

(志願者保管)

振込金受付証明書 「都城工業高等専門学校」「検定料」				
西暦 年月日				
金額	百万	千	百	円
	¥ 1	6	5	0 0
振込先	宮崎銀行 都城営業部			
受取人	コウセンキコウホンブ 高専機構本部			
志願者氏名	(フリガナ)			

出納印
-----

(検定料振込金受付証明書貼付用)

(振込後C票は切り離しのうえ、指定された貼付欄に貼り付けてください)

金融機関  
ゆうちょ銀行

→振込金受付証明書  
→振替払出請求書預金口座振替による振込受付書

または

貼付欄

この枠内にのり  
で貼付すること。

検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことが出来ますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込みは口座からのみ可能で、現金による振込みは出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
  - 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。
  - 3) 振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（以下参照）」を受領してください。

\*ゆうちょ銀行の振込依頼書（サンプル）は、裏面を参照ください。

※振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（サンプル）

振替払出請求書 預金口座振替による振込受付書			
科 目			
取扱年月日	取 扱 時 間	受 払 摘 要	
取扱店番号	処理通番	代行店番号	
振込先			
請求種別			
お要取人 おななえ人			
様			
払出口座番号			
払出口座 合算人			
様			
振込金額	円	振込料金	円 (消費税等を含む。)
合計金額	円		
払出明細番号			
<input type="checkbox"/> 利用ありがとうございました <small>振込内容に誤りがある場合は、振込取消し下さい。</small>			

## ※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

振込先等については、下記のとおりご記入ください。

ご依頼日		年 月 日	振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]																					
● 黒のボールペンで強くご記入ください。また、フリガナおよび預金種目と口座番号は正確にご記入ください。																								
お 振 込 先  ■ お 受 取 人	金融機関名				宮崎				銀行 信金 信組 農協 その他				支店名		都城営業部									
									<input type="radio"/>															
預 金 種 目		普通 当座 帳蓄 その他		(種類)		預 金 番 号		右詰めでご記入ください。		振 込 金 額		十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一												
<input type="radio"/> おなまえ		○ 2 4 8				口座番号		223067				¥ 1 6 5 0 0 円												
フリガナ コクリツコウトウセンモンガッコウキコウ												● 金額の頭部に「¥」マークまたは「金」の文字をご記入ください。												
おなまえ												● 料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。												
国立高等専門学校機構 様												● お受取人負担のお取扱いはできません。												
おところ (〒 - - )												払 出 口 座  記 号												
● 日中のご連絡先電話番号 ( - - - )												CD / 再発行												
番号												番 号 (右詰めでご記入ください)												
● お受取人さまに通知を希望される番号（最大10桁）がある場合 (ご依頼人のお名前の前に数字を入れる場合) にご記入ください。												お届け印 <input type="checkbox"/>												
フリガナ おなまえ												おところ (〒 - - )												
必ず志願者本人の氏名 を記入してください。 おなまえ												払 出 口 座 名 義 人  フリガナ おなまえ												
												利用区分 カード利用												
												※ 裏面に端末処理内容を印字												

# あて名票

(学校用)

□	□	□	-	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

(学校名) (住 所)

--	--	--	--	--	--	--	--

学校長殿

※

(本人用)

□	□	□	-	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

(住 所)

--	--	--	--	--	--	--	--

殿 様方

※

(本人用)

□	□	□	-	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

(住 所)

--	--	--	--	--	--	--	--

殿 様方

--	--	--	--	--	--	--	--

- ・合格通知等を受ける住所・郵便番号・氏名等を記入してください。場所がアパート・団地等の場合は、「様方」の欄にアパート名・棟番号等を記入してください。（自宅の住所を記入してください。）
- ・※印欄は記入しないでください。